Request for Utility Model Registration (12)

February 14, 1980

Commissioner of the Japanese Patent Office

1. Title of the Invention: Dishwashing machine

5 2. Inventor

Address: c/o Tokyo Sanyo Co. Ltd.,

180 Oaza Sakada, Oizumi-machi, Ora-gun, Gunma-ken

Name: SAITO Kenji

3. Applicant

10 Address: 2-18 Keihanhon-dori, Moriguchi-shi

Name: (188) Sanyo Denki KK

Representative: IUE Kaoru

Address: 180 Oaza Sakada, Oizumi-machi, Ora-gun, Gunma-ken

Name: (373) Tokyo Sanyo Denki KK

15 Representative: IUE Kaoru

1. List of attachments

(1) Specification 1 copy

(2) Drawings 1 copy

(3) Application duplicate 1 copy

20 Specification

25

1. Title of the invention

Dishwashing machine

2. Claims

A dishwashing machine, characterized by comprising a washing pump housed in the bottom of an inner tank; a discharge opening of the washing pump protruding upwards; a protruding pipe

formed on a shoulder on the outer peripheral edge of the discharge opening; a washing joint pipe fitting to the protruding pipe by insertion; a rinsing joint pipe positioned substantially concentrically inside the joint pipe, the lower portion of the rinsing joint pipe extending outwards in the horizontal direction running through said washing joint pipe,

5

10

15

20

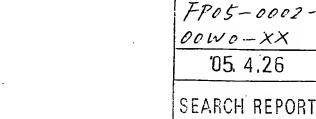
the joint pipes being constituted integrally with each other through welding of the run-through section;

a distribution pipe of rinsing water arranged along said inner tank, one end of the distribution pipe being the insertion section at the extension end of said rinsing pipe, the other end of the distribution pipe communicating with the discharge side of a rinsing pump,

the extension end of said rinsing joint pipe being inserted in an insertion section of the distribution pipe,

said washing joint pipe being inserted in said protruding pipe using a slight looseness at the horizontal extension section of the joint pipe, the washing joint pipe and the protruding pipe being fastened together and joined in an insertion-fitting state through engaging in the shoulder of the protruding pipe,

said washing joint pipe being joined to and communicating with a washing nozzle, said rinsing joint pipe joined to and communicating with a rinsing nozzle, such that said washing nozzle and said rinsing nozzle can be removed independently.





¥ 1.000...

新 宋 登 録 頗 (12)

昭和 55 年 2月 14 日

Ţţ

特許庁長官殿

- 1. 考案の名称
- 2. 考 条 7 群馬県邑楽郡大泉町大学坂田180番地 fle Di 東京三洋電機株式会社内

八

3. 実用新案登録出願人

守口市京阪本通2丁目18番地 住所

名称 - (ISS) 三洋電機 株式会社

代表者 井 植

住所 群馬県邑楽郡大泉町大字坂田180番地

名 称 (373) 東京三洋電機株式会社

> 代表者 井 植 蕉

(計画には、)語 (数)。 (845-1111) 経済社グター (77) 議員

1. 添付書類の日録

(1)。明 翻 15 1 迪

1 1 1v (X) liil 1 通

(4) 集 副 张 1 iff 55 017951

- 1. 考案の名称 食器疣母機
- 2 実用新来登録請求の範囲
- 内僧馬部のタンクに収納した佐角ポンプの 吐出口を上方向に突出させその端部外間を段形に ド域した突管と、該突管に嵌揮せる洗浄継手管と、 該継手管内の略同心状に位置し、下部を前記継手 便を頁連して水平方向に延出したすすぎ継手**告と、** 前記員進部分を浴者して相互秘手管を一体的に機 以し、更に一端を前記すすぎ絃手管の延出端御入 鄙とし地跡をすすぎボンプの吐出側と遅通するす すぎ液の流通管を前記内槽に沿つて配置し、該流 **通貨の挿入部に削記すすぎ舩手管の処出端を挿入** せしめると共に該継手管の水平処出部分の右干の かたを利用して明記佐浄磁手管を削配突管に挿入 しその段部に係止した飫押状態で両者を共縮め結 台し、且つ、优浄ノズルと前記洗浄紙手管を連曲 状態に結合し、すすぎノズルと前記すすぎ継子管 を連通状態に結合すると共に前記洗浄及びすすぎ ノズルを単独で取外しできる像にした事を特徴と

する食器疣伸機。

8. 考案の詳細な説明

本考案は疣静及びすすぎを専用のノズルで行な う食器洗浄機に関し、特に妖浄ノズルと洗浄ボン プの吐出側を連曲状態にする述手と、すすぎノズ ルとすすぎボンプの吐出側を連曲状態にする継手 の収良に関するもので、両継手を一体的に構成し しかもこの継手を簡単な着脱環取にすることによ つて各種装置の取り付け作業性及びサービス性の 同上を計ることを目的とする。

以下に本考条の一実施例を図田に奉つき説明する。(1)は底部凹所を洗浄タンク(2)とした内間で、
砂内帽(1)の前面開口は開閉目在左解体(3)によつて
閉塞されている。また、タンク(2)内には洗浄液を
循環する洗浄ボンブ(4)が配設されており、該ボン
ブ(4)の吐出口(4A)を上方间に突出させ、その聯略
外局を段部(5A)に形成した突管(5)としている。(6)
は突管(5)に飲種せる洗浄粧手管、(7)に洗浄粧手管
(6)内の略同心状に位慮し、下部を洗浄粧手管(6)を
員連して水平方向に処出したすず経手管で、該

貞通部分を浴着して洗浄継手管(6)とすすぎ継手管(7)を一体的に構成する。(8)は一端をすすぎ継手管(7)の延出挿入部(8A)とし、他端を機械率(9)に収納せるすすぎ温水器(IB)内のすすぎ戒を圧送するすすぎボンブ(II)の吐出側配管(12)と天板部分で連結したすぎ液流通管で、内積(1)に沿つて配置される。なお実施例では冷地管(8)の挿入部(8A)を冷地管(8)と別体の上継手(8B)に形成しているが、この上継手(8B)は勿論、流地管(8)を水平方同に折曲せしめた一体構成であつてもよい。(13)は洗浄継手管(6)に抽してタンク(2)の上面を做り取外し目在なされ、その両側にはやはり取外し目在なフィルター(4)を天々配設している。

間して、流遊管(8)の挿入部(8A)にすすぎ継手管(7)の処出端を挿入せしめると共に該総手管(7)の水平処出部分(7A)が比較的及い管であることから生じるがたを利用して洗浄継手管(6)を突管(5)に挿入しその段部(5A)に保止した保挿状態で両者を共締め結合する。なお継手カバー(3)は洗浄及びすすぎ継手管(6)及び(7)の挿入前に所定の位置に配置して

4

おき、フィルターU4は洗浄及びすすぎ継手管(6)及び(7)の結合後に所定の位置に凹置する。

以上の如く疣静秘手管(6)と突管(6)の結合、すす ぎ継手管(7)と頒通管(8)の結合が完了した後、洗浄 継手管(6)と祝浄ノスル(b)を連進状態に結合し、す すぎ概手管(7)と下すすぎノスル(B)を連通状態に結 台する。即ち、ワツシャー177を抗浄継手管(6)の上 職段部に個人保止し、**済浄ノズル**画の下面開口練 部をワッシャーIn上に支持せしめ、下すすぎノズ ル16の副信(16A)外局に比成した跨部(16B)を下面に 段付き部を有する下固定具188と二分割する上固定 其49で司含し両者を蝶着する。更に疣律ノズル四 の上田開口から下回足具間に形成せるねじ部をす すぎ松手食(7)の上端ねじ部 (7B) に騒看することに よつて下すすぎノズル(16)はすすぎ継手費(7)と連連 状態に、しかも回転可能に支持される。また疣律 ノメル脳の上面網口縁部に下固足具188下面が対向 するため抗争ノズル悩は抜けることなく洗浄磁手 賞:6)と連川状態に、しかもワッシャーのと下固定 具國部で回転可能に支持される。なお、以上は先

浄ノズル山とすすぎノズル山の取付け実施例を記 較したが洗浄ノズル山と 佐静松手管 (6)、 すすぎノ ズル山とすすぎ 松手管 (7) が選瑚状態 に結合され、 しかも 佐浄ノズル山とすすぎノズル山のが単独で取 外しできる 母 造であれば 実施 例 に 阪 定されない。 また 迦は上すすぎノズルで、 吐出 側 町 管 12 を 分 阪 させこれと 連 通 状態 に 結合される。

ところで、下ノズル回定具は0とすすぎ磁手管(7)の環境を解除することによつて下すすぎノズル(16) 及び疣神ノズル(5)は夫々単独で取外しができる。 続いて、フィルターはを取外した後、洗浄磁手管

公開実用 昭和56-120148

6

(6)と洗浄ボンブ(4)の突管(5)の結合を解除し、洗浄 継手管(6)をすすぎ継手管(7)の水平処出部分のがた を利申して上万に持ち上け L 桝手 (8B)からすすぎ 継手管(7)の延出端を引き抜けは洗浄継手管(6)とす すぎ継手管(7)は一緒に取外しを完了する。また継手がバー(13)もこの状態で取外すことができる。 門して洗浄ボンブ(4)の故障サービスを行なり場合、 洗浄ノズル(4)、すすぎノズル(4)、 洗浄及びすすぎ 継手管(6)及び(7)が洗浄ボンブ(4)の吐出側から全て取外されるためにサービス性が问上する。

本考案は以上の様に祈浄ノズルと祈浄ボンプの 吐出側を連瑚状態にする疣浄継手管と、すすぎノ ズルとすすぎボンプの吐出側を連瑚状態にするす すき継手管の取付け及び取外しを簡単に行なう事 ができ、両継手管を一体的に構成したことによつ て、疣浄継手管及びすすき継手管は一端側を支持 する簡単な取付けで確実に固定状態を維持できる。

また优浄ノズル、 すすぎノズル、そして优浄及 ひすすぎ継手管が优浄ポンプの吐出側から全て間 単に取外せるため、 优浄ポンプの改庫によるサー ビス性の向上にもつながる。更に洗浄ノズル、及びすすぎノズルも単独で取外せるためこれらの故 歯サービスも容易に行なりことができる等、多数 の実用的利点を奏する。

4. 凶血の簡単な説明

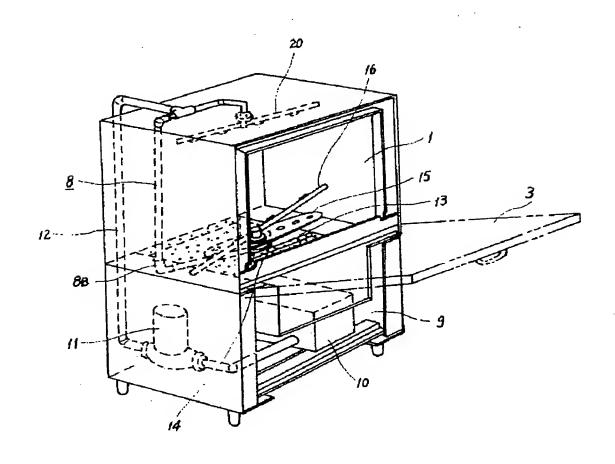
第1図は内部を透視した本者条食器疣浄暖の新視図、第2図は本者条食器疣浄暖の要部断面図、 学3図は同じく要部の組立を示す分等斜視図である。

11…内僧、(2)…タンク、(4)… 疣舟ボンブ、(4A) …吐田口、(4)… 突管、(5A)…段間、61… 疣角粧 手管、(7)…すすぎ極手管、(7A)…水半処田部分、 (8)… 流速管、(8A)… 揮入部、川… すすぎボンブ、 (4)… 疣浄ノズル、(4)…下すすぎノズル。

> 実用新菜金鲸出粮人 三序 电段株式会社 代表者 井 楓 黛

公開実用 昭和56-120148

第1図



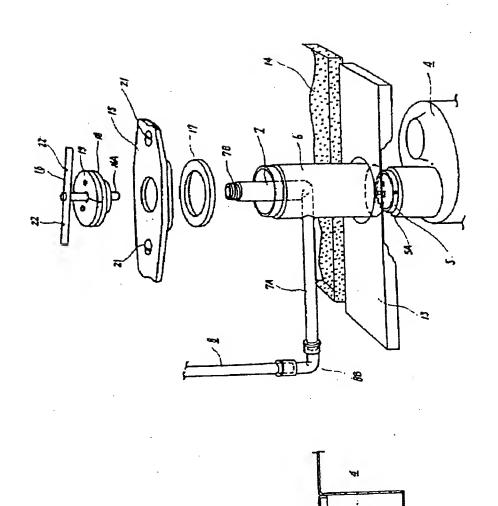
19 1/2

实明**持续** 三洋電機株式会社 代表者 井 植 薫

M - 1 1

数の発

野3四



次用新家登場山順人 三洋花機株式会社

湿 污漱

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS	
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES	
☐ FADED TEXT OR DRAWING	
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING	
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES	
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS	
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS	
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT	
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY	
Потибр.	

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.